

Where there is a will, there is a way.

～『意志あるところに道は開ける』～

令和5年度 高校第2学年 学年通信
第9号 令和6年1月19日（金）発行

（学年主任より）

冬期休業の間に、ご家族で進路について話し合う機会を持つことができたでしょうか。3年生を目前に控えた”今”進路を考えることは必須です。春からの歩みの準備を少しでも早く行っていきましょう。「なりたい自分」とそのための手段、自分に身につけなければならないこと、今やることをひとつずつ積み上げていかなくてはならない時期が来ています。

学年行事の報告

2学期末に実施した「学年球技大会」では、生徒の皆さんの潑刺とした行動やあふれる笑顔に出会いました。何かに打ち込む姿の美しさを見せられました。

（男子：バレーボール）



（女子：ドッジボール）



（イラスト <https://irasutoya.blogspot.com/> ）

冬休み・新学期初めの行事予定

1 月
20日（土）休業日、土曜特別授業（特進）
21日（日）実用英語技能検定（一次）
23日（火）カウンセリング予定日
25日（木）短縮授業（45分）
26日（金）金城梨紗子氏講演会（6限）、漢字検定
27日（土）休業日
30日（火）カウンセリング予定日、基礎社会福祉「防災施設見学」

2 月
1日（木）高校試験制入試（生徒休業日）
2日（金）高校試験制入試（生徒休業日）
3日（土）休業日、土曜特別授業（特進）
4日（日）共通テスト模試
6日（火）カウンセリング予定日
9日（金）次年度・前期生徒会役員選挙公示
10日（土）休業日
12日（月）振り替え休日（建国記念の日）
13日（火）カウンセリング予定日、進路ガイダンス（6限）
17日（土）休業日、土曜特別授業（特進）、第3回数学検定
18日（日）実用英語技能検定（二次）
20日（火）高校合格者登校日（生徒休業日）
22日（木）短縮授業（45分）
23日（金）天皇誕生日
26日（月）学年末考査・時間割発表（部活動停止 ～3月6日）
27日（火）カウンセリング予定日



進路実現に向けて

3学期の始業式、学校長式辞で「0学期」という言葉が登場しました。これは、ただ新しい年を迎えたというのではなく、新しい学年に向かって自覚を高め、目標を高く掲げなさいという校長先生からの励ましの言葉でした。皆さんにとっての「0学期」とは「高校3年生」としてのものです。そして、皆さんにとっての「高校3年生」とは「自らの進路を決める年」ということです。そこで、進路実現に向けたポイントを3つ掲げます。

1. 耳聞目見 （自身目や耳で、実際に聞いたり見たりすること）

自分の目指す進路は、もう決まりましたか。既に進路が決まっているという人もいるかも知れませんが、今の段階では明確ではないけれど「興味があるから」、「とりあえず大学を卒業したいから」など、なんとなく方向性だけは決めているという人もいるでしょう。当然、「どうしたらいいかわからない」という人もいます。

将来への選択肢は、さまざまです。ピッタリだと思った進路に進み、そのままその道を突き進む人もいれば、途中で挫折する人もいます。逆に、イヤイヤ始めたことに興味を持って一生の仕事にする人もいます。

大切なことは、1人で考えず、色々な人の意見を聞いて視野を広げることです。友達や先輩、担任や部活動の先生、そして、お家の方とじっくり話す機会を持つてほしいと思います。

また、学校で行われる進路ガイダンスもそうですが、大学で行われるオープンキャンパス、各企業などが行う職場体験会などに参加して、自分自身に合っているかどうかを実際に確かめることも大切です。



2. 日々精進 （毎日毎日努力すること）

進路実現を確実なものにする方法の一つは毎日の生活を大切にすることです。まず大切にしたいのが、正しい生活習慣を身につけ、常にルールを守って生活することです。進学であれ就職であれ、信頼できる人になることの第一歩だからです。

次に授業です。進学を希望する人は授業に真剣に取り組むことが学力の定着につながります。これは、就職を希望する人であっても同じです。皆さんは、いま流行していることには敏感ですが、社会人としての教養や常識を持っていると言えるでしょうか。いままでは同世代の人との付き合いでしたが、就職するとさまざまな年代の人と話ができる能力が求められます。この能力の基礎となるのが授業なのです。

最後に、部活動をはじめとする特別活動です。ここで培った力や成績が評価されて進学や就職が決まることが多々あります。また、ボランティア活動などに積極的に参加することもおすすめです。



3. 先即制人 （何事も人より先に行い、人より有利な立場に立つこと）

進学か就職かを問わず、最初の難関と言えるのが出願書類の準備です。それらの書類を書く時期は、就職の人であれば8月、進学の人であれば10月頃です。（出願先によっては、もっと早い場合もあります。）この出願書類は自分自身で出願先に請求して手に入れることが原則です。（指定校推薦などの学校推薦応募の場合、学校に届くものもあります。）

さらに、その前にやっておいてほしいことがあります。それは、いままで自分はどのようなことをやってきたのかを書き上げることと、その中で誇れるものは何かを見つけることです。もし、誇れるものがなかったら、これから作ればいいのです。そのためにも、これまで何をしてきたかをいち早く見直す必要があるのです。

